

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名 こどもサポート教室「きりり」 笠岡校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		子どもたちに合わせて支援場所を決定している。	来所者と退所者が一緒になる時間帯は混雑する。
	②	職員の配置数は適切である	○		混雑時目が行き届かないことがないように協力している。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		事務スペースを中央に設け情報伝達はしやすいようにしている。	トイレに段差があるため、移動式の階段を作成し、負担を軽減させていく。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		毎日清掃の担当を変え、複数の職員で確認するようにしている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		利用者の様子や情報共有するようにしている。また、目標設定や振り返りを行っている。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			アンケートを実施し、結果をもとに計画的に改善していく。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ブログでの公開を行っている。	ブログでの公開は行っているが、有効な手立てを考える必要がある。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		今後必要に応じて実施していく。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		発達支援研究所からの定期的な研修やブロック内での研修を実施している。	
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		ケース会議を実施し、複数の職員で支援計画の作成を行っている。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			現在使用しているシートを改良していく。

の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		日々の振り返りの中で家庭や学校、地域についての聞き取りや進路等に対する質問に応じることを支援計画にも盛り込んでいる。また、短期、中長期的な目標を定めている。	外部機関との連携の機会を設け、支援内容に反映できるように努めていく。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		支援計画に沿った内容を提供できるように検討している。		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		児発管と担当指導員、必要に応じて他の指導員のアドバイスを得て支援プログラムを立てている。		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		日々の振り返り等で最近の状況を確認し、支援に反映するなど工夫している。		
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		集団活動につなげる支援計画を作成している。	小集団の活動の機会を設定していく。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼や療育時間までの間に必要な連携の確認を行っている。		
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		終礼時に当日の状況報告や翌日の確認を行っている。	短い時間で要点を伝える努力していく必要がある。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援に関する記録を徹底し、振り返りを行っている。	支援の記録の書式を改善していくことを検討していく。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		日々の振り返りに加え、定期的にモニタリングで支援計画について見直しを行っている。		
	関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		参加者を事業所内で検討し参加している。	複数人参加できるように調整していく。
		㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		情報共有など連携を図っている。	連携の機会を作っていくようにしていく。
		㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				現在該当者なし。 該当者が出た場合連携して支援をしていきたい。
㉔		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）				現在該当者なし。 該当者が出た場合連携して支援をしていきたい。	

係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携		子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		機会を設け実施している。	現状では十分でないため、連携の機会をより設けていく。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		機会を設け実施している。	現状では十分でないため、連携の機会をより設けていく。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		機会を設け実施している。	現状では十分でないため、連携の機会をより設けていく。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		機会の設定の有無等検討していく。
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		自立支援協議会の部会に参加している。	
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		日々の振り返りの中で共通理解が図れるよう努めるようにしている。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている		○		相談を受けアドバイスをすることはあるが家族支援プログラムとして明確には行っていないため、開催や方法など協議していきたい。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に行っている。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		契約時やモニタリング後に作成した支援計画について説明をし、ご理解いただけるように努めている。	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		日々の振り返りの際やご相談いただいた際に行っている。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		今後開催についても検討していく。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		タイムリーな対応になるように努めている。	
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			現在ブログで行っているが周知いただく方法を検討していく。

	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○		施設できる場所での管理を行っている。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		伝達方法の工夫を行っている。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		地域の方が参加できるイベントは実施していないが、地域の方々へのあいさつ回りや地域の活動に参加する形で連携を図っている。	
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		作成し共有している。	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		月に1回計画し実施している。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		受付シートやアセスメントシートでの確認をしている。	適切な対応策を職員間で共通理解していきたい。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○		食事の提供を行っていない。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		事例集の作成を行っている。	事例を共有し、情報共有に努めていく。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		研修を定期的に計画し実施している。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		運営規程や身体拘束についても重要事項説明書に明記し、該当する児童がいれば対応していく体制を整えている。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2020年2月8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」笠岡校

保護者等数（児童数）：7 回収数：7 割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	0	0	0	・一人には十分に丁度良いスペースだと思います。 ・工作などもでき、十分なスペースだと思う。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6	1	0	0	・顔写真入りのプロフィール、有資格の紹介などがあったら分かりやすい。 ・個人個人に合わせてくれていると思う。	・見学時に職員を紹介する機会を設けるなど知っていただける方法を検討していく。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	0	0	0	・無駄なスペースがないため、子どもも混乱しなく過ごさせています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	0	0	0	・学習を求めている空間なので丁度良いと思います。 ・いつもきれいだと思う。	
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	7	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	0	0	0		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7	0	0	0	・子ども本人が「今日は何するんだろう」とワクワクしているようなのでありがたいです。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	1	2	・今のところない。	→開催の有無も含め検討していく。
保護	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7	0	0	0	・最初の説明はとてもわかりやすく好印象でした。	

者 へ の 説 明 等							・丁寧にしてくれている。	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	7	0	0	0		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	4	1	1	1	・始めたばかりのせいか、本人への対応のみで家族支援には未だ繋がっていないように感じる。 ・家での困ったことについてアドバイスくれる。	→ ペアレントトレーニングの検討を行っていきます。日々の振り返りで、実践内容や方法もお伝えしていきます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6	1	0	0	・今のところは一方的なので、これからなのだと思います。 ・その日のことをちゃんと伝えてくれてありがたい。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	2	0	0	・説明は受けるが、助言だとは感じていません。 ・いつも声をかけてくれている。	→ 家庭で実践できる方法も具体的に提案できるようにしていく。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	3	2	0	・声をかけていただいたことがないため分からない。 ・特に必要ない。 ・知らないだけかもしれない。	→ 保護者会の開催について協議してまいります。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6	0	0	1	・未だ数回なのでこれから対応してもらえと思う。 ・宿題までみてくれてそのことの様子も教えてくれる。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7	0	0	0	・きちんと伝えようと努力していることは感じる。 ・聞いたことにちゃんと答えてくれている。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5	0	0	2	未だ目にしたことがないのでわからない。	→ ブログで公表していることの周知を書面などでも通達していく。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	7	0	0	0	他の人の情報が入ってこないのできちんと管理されているのだと思います。	
非 常 時	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明され	5	0	0	2	月に1度の利用なので訓練はないかなと思います。	→ 周知していただく方法を検討していく。

等 の 対 応		ているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか						
	①	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	0	0	5	月に1度の利用なので未だ機会はない。	→ 書面での通達など周知していただける方法を検討していく。
満 足 度	②	子どもは通所を楽しみにしているか	7	0	0	0	楽しく学習ができて目新しいこともいっぱいなのでとても楽しみにしています。 ・毎回とても楽しみにしています。	
	③	事業所の支援に満足しているか	7	0	0	0	・人気で就学してから通えるかが不安なので満足とは言えない。 ・できることが増えてきた。 ・いつも丁寧に対応してくださり、ありがとうございます。楽しく通わせていただいております。 ・とても満足しています。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。